

No.	受付日	申出人	対象	概要	想定原因	対応結果
1	平成29年10月30日	富士警察署	丘デイサービス	富士警察署より、匿名で電話があった。内容は「接触事故を起こしそうになったと訴える電話が入りました。一方的な訴えの電話だったため、双方の言い分もあると思いますが、丘デイサービスの看板を背負った車両だったので、警察に電話があったのだと思います。事実のみお伝えします」とのことだった。時間帯と場所から、間違いなくデイサービスの送迎車が走行している場所だったため、運転手に確認をした。「右折しようとした際、左側に車両が見えていたが十分な距離があると思ったため右折をして、左側に見えていた車両の前を走る形になった。すると間もなくクラクションを鳴らされ、走行中終始あおられていたため、この件が思い当たる」とのことだった。	<p>①相手側が「危険」だと思うような、運転になってしまっていた。 (こちら側が十分距離もあり、大丈夫だと判断しても、相手側は危険と感じた)</p> <p>②福祉車両を運転しているという自覚が薄れていた。</p>	<p>①こちら側から見て十分な距離があると判断しても、原則相手側にブレーキをかけさせるような運転はしない。</p> <p>②福祉車両を運転しているという自覚を持ち、常に安全運転を心掛ける。</p>
2	平成 年 月 日					
3	平成 年 月 日					

平成29年度

丘ホーム苦情相談及び対策

平成29年4月1日～平成30年3月31日

No.	受付日	申出人	対象	概要	想定原因	対応結果
4	平成 年 月 日					
5						
6						

平成29年度

丘ホーム苦情相談及び対策

平成29年4月1日～平成30年3月31日

